

# 決算説明会

2011年3月期

2011年5月10日

ミネベア株式会社



# 1. 業績の説明

# 2. 経営方針と事業戦略

# 業績の説明

取締役 専務執行役員 加藤木 洋治

## 世界経済の回復と当社のコスト削減努力により、 大幅な増収増益

(百万円)	2010年3月期 通期	2011年3月期 通期	前年比 伸び率
売上高	228,446	269,139	+17.8%
営業利益	12,059	22,163	+83.8%
経常利益	10,203	20,364	+99.6%
純利益	6,662	12,465	+87.1%
一株当たり 純利益(円)	17.20	32.61	+89.6%

為替レート	10/3期 通期	11/3期 通期
US\$	93.04円	86.04円
ユーロ	131.10円	113.22円
タイバーツ	2.74円	2.75円
人民元	13.61円	12.78円

# 4Q連結業績ハイライト

需要回復の一服と東日本大震災によるサプライチェーンの混乱などで、  
第4四半期は前四半期比で減収減益

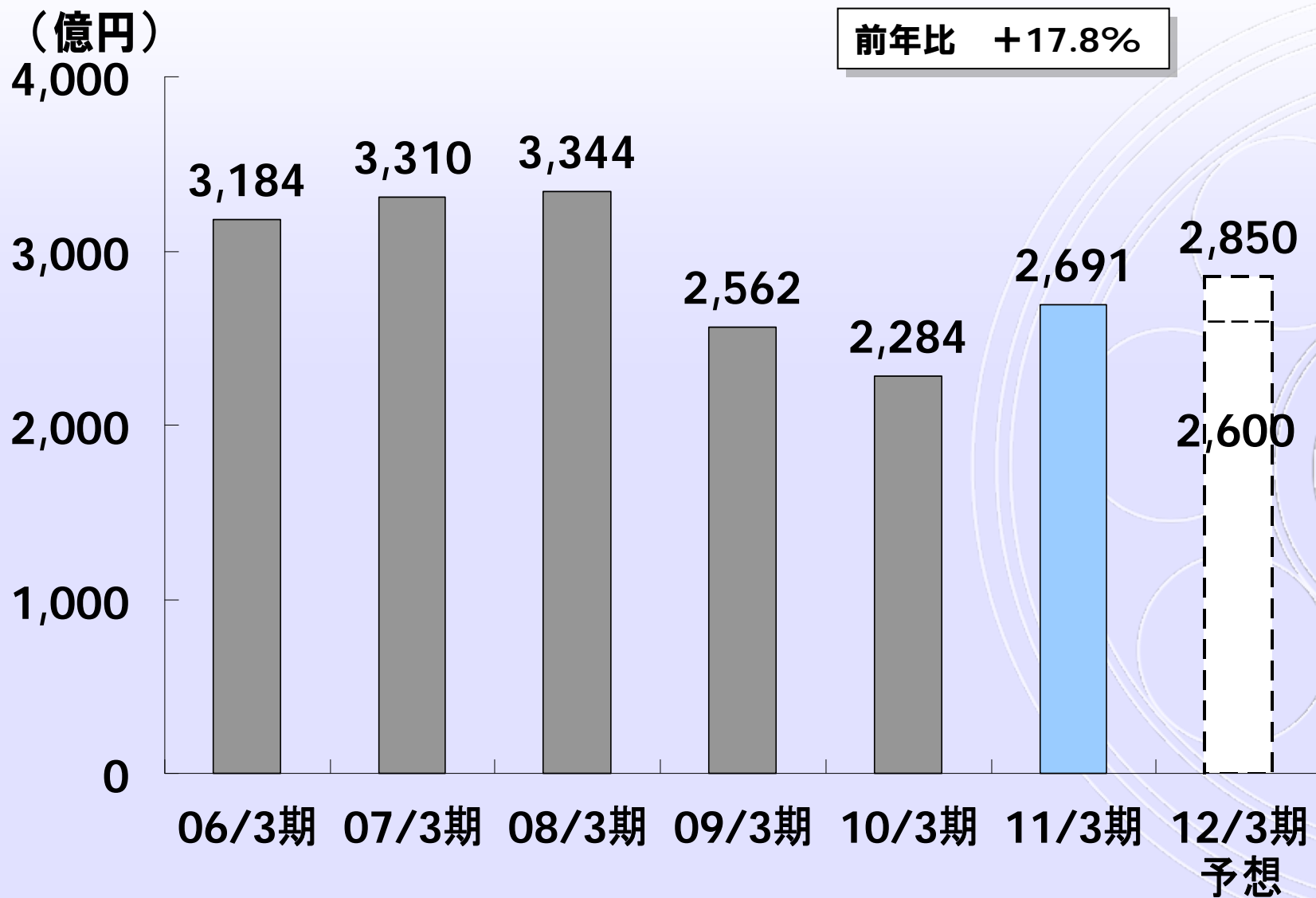
(百万円)	2010年3月期	2011年3月期		前年同期比 伸び率	前四半期比 伸び率
	4Q	3Q	4Q		
売上高	60,461	67,500	63,944	+5.8%	-5.3%
営業利益	5,494	5,597	4,194	-23.7%	-25.1%
経常利益	5,185	5,117	3,710	-28.4%	-27.5%
四半期純利益	3,090	3,331	1,816	-41.2%	-45.5%
一株当たり 四半期純利益 (円)	8.06	8.71	4.75	-41.1%	-45.5%

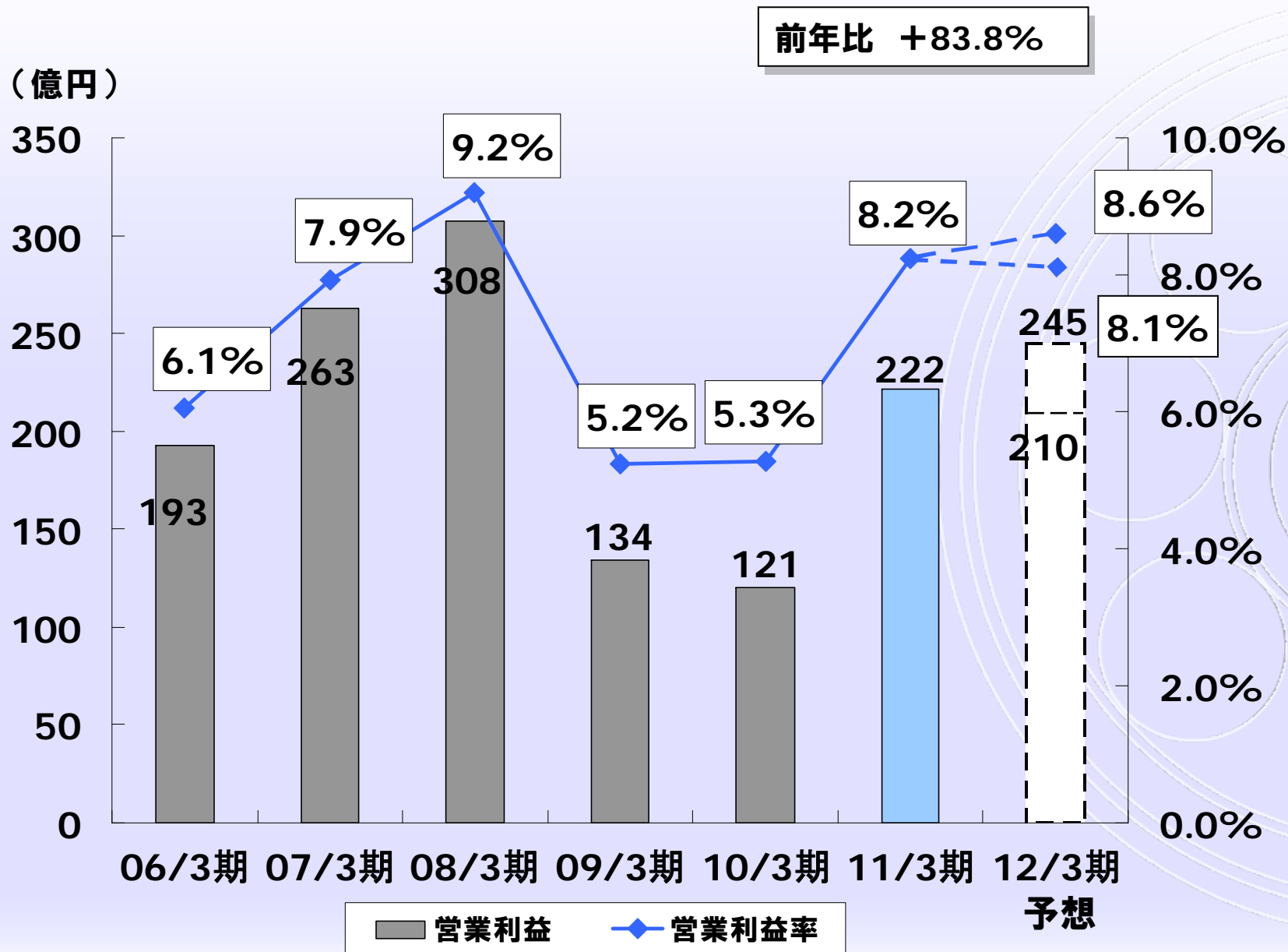
為替レート	10/3期4Q	11/3期3Q	11/3期4Q
US\$	90.43円	82.99円	81.78円
ユーロ	126.07円	112.50円	110.55円
タイバーツ	2.73円	2.75円	2.67円
人民元	13.24円	12.40円	12.39円

# セグメント別売上高、営業利益

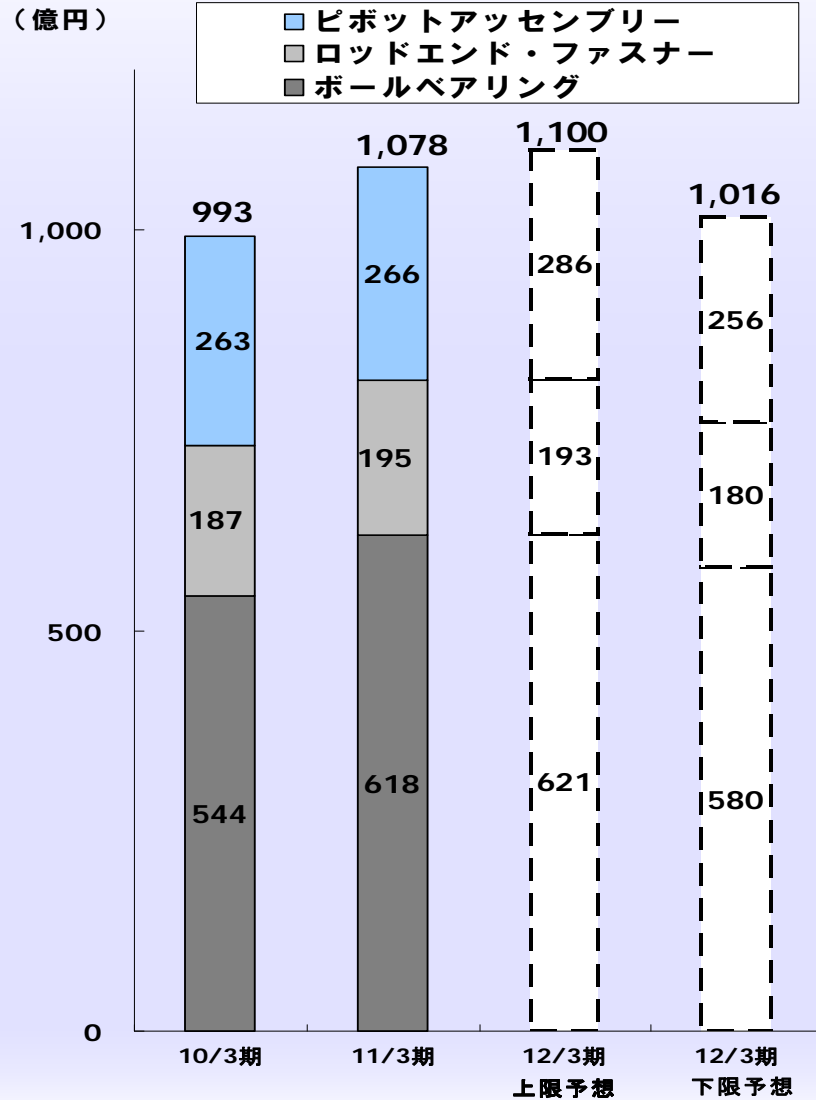
営業利益の計画未達の原因は、  
HDD市場の減速と回転機器での改善の遅れ

(百万円)	2010年3月期	2011年3月期	前年比 伸び率	2011年3月期計画 (2010年11月修正)	
	通期	通期		通期	達成率
売上高	228,446	269,139	+17.8%	274,000	98.2%
機械加工品	99,291	107,841	+8.6%	108,300	99.6%
回転機器	74,185	101,139	+36.3%	106,000	95.4%
電子機器	35,780	40,502	+13.2%	39,800	101.8%
その他	19,189	19,657	+2.4%	19,900	98.8%
調整額	-	-	-	-	-
営業利益	12,059	22,163	+83.8%	25,000	88.7%
機械加工品	20,634	28,088	+36.1%	28,300	99.3%
回転機器	△1,826	△224	赤字縮小	1,700	赤字
電子機器	5,384	4,160	-22.7%	4,700	88.5%
その他	△684	498	黒転	700	71.1%
調整額	△11,447	△10,358	-9.5%	△10,400	100.4%

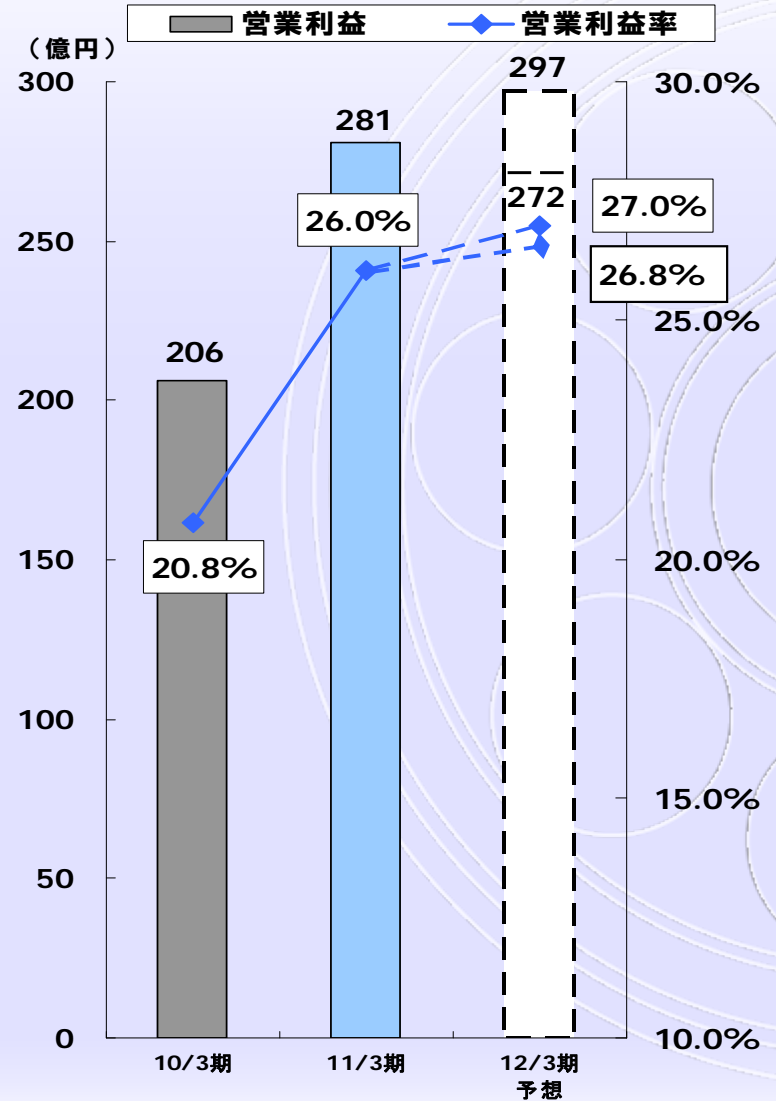




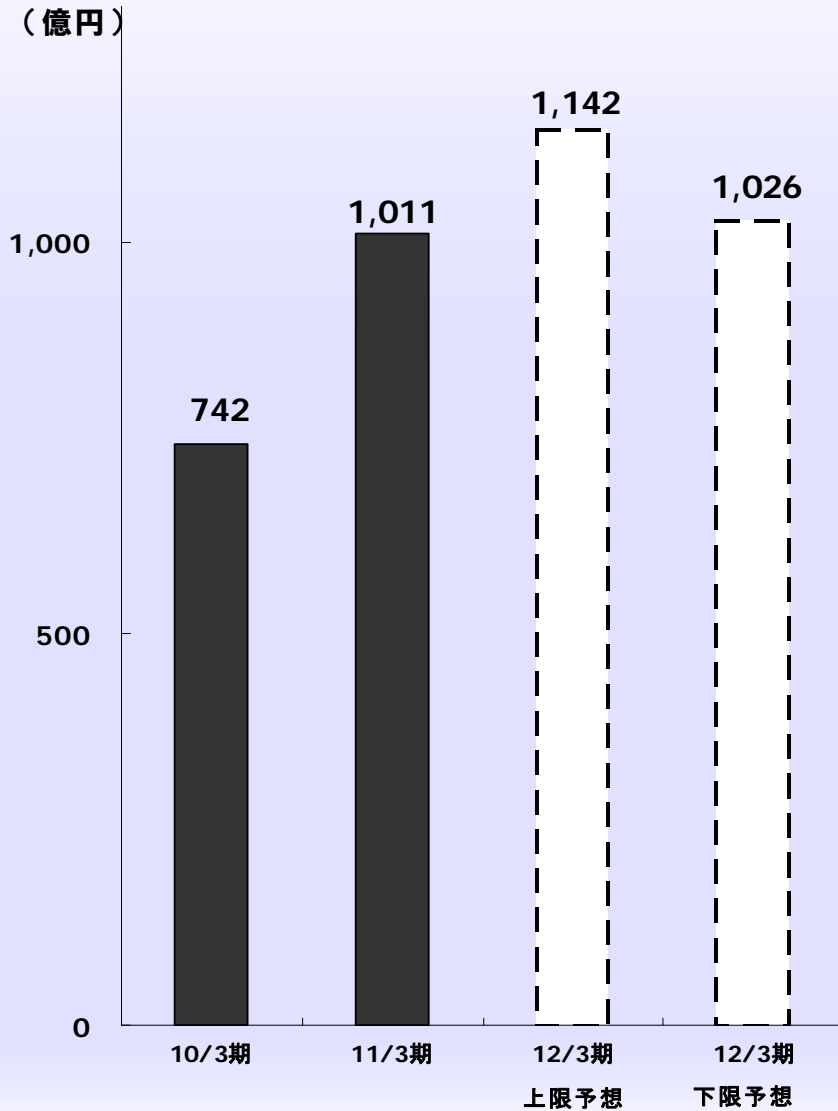
### 売上高



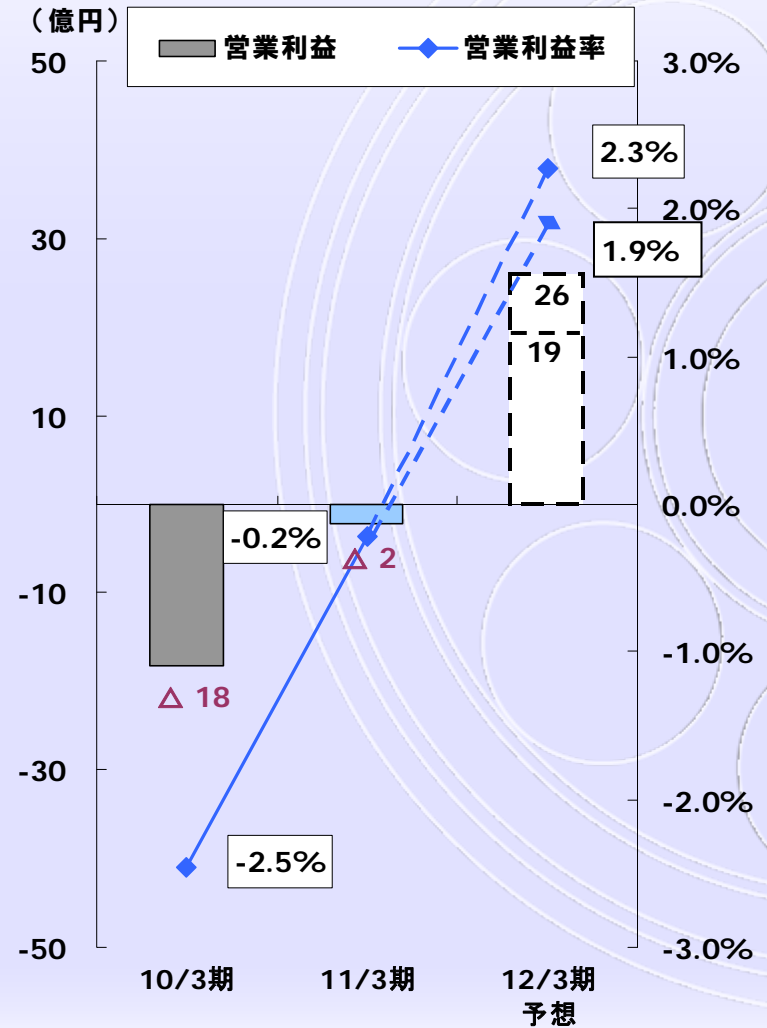
### 営業利益



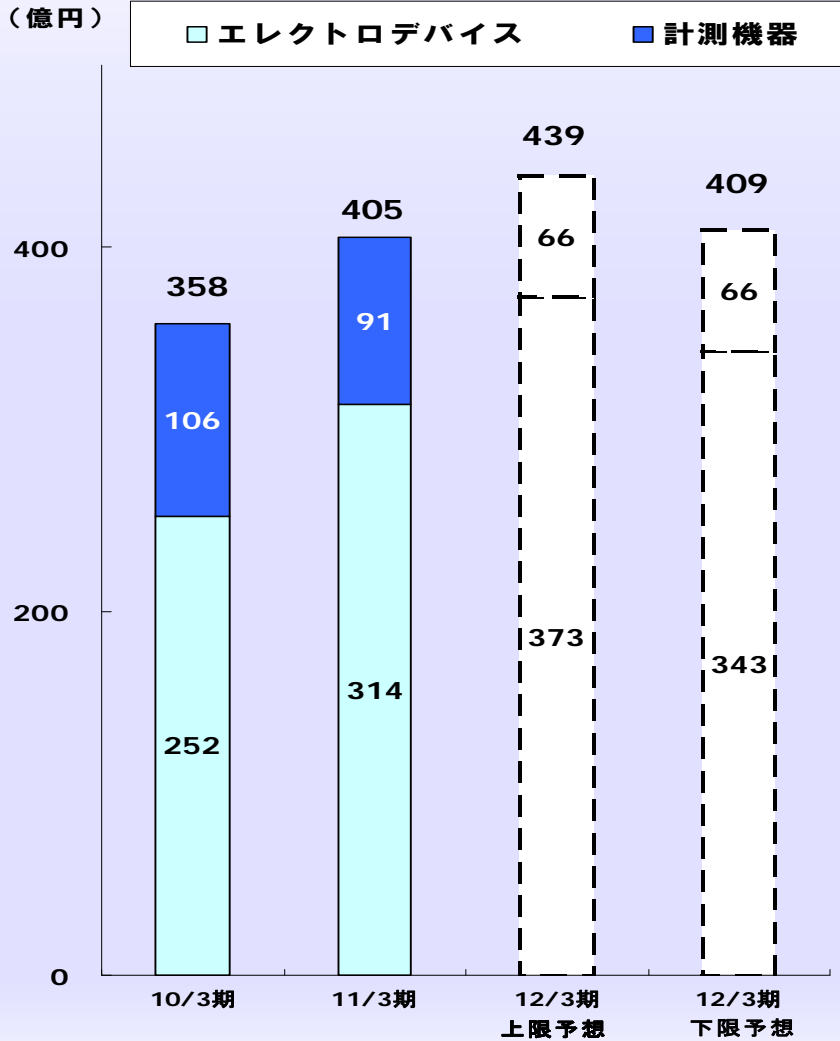
売上高



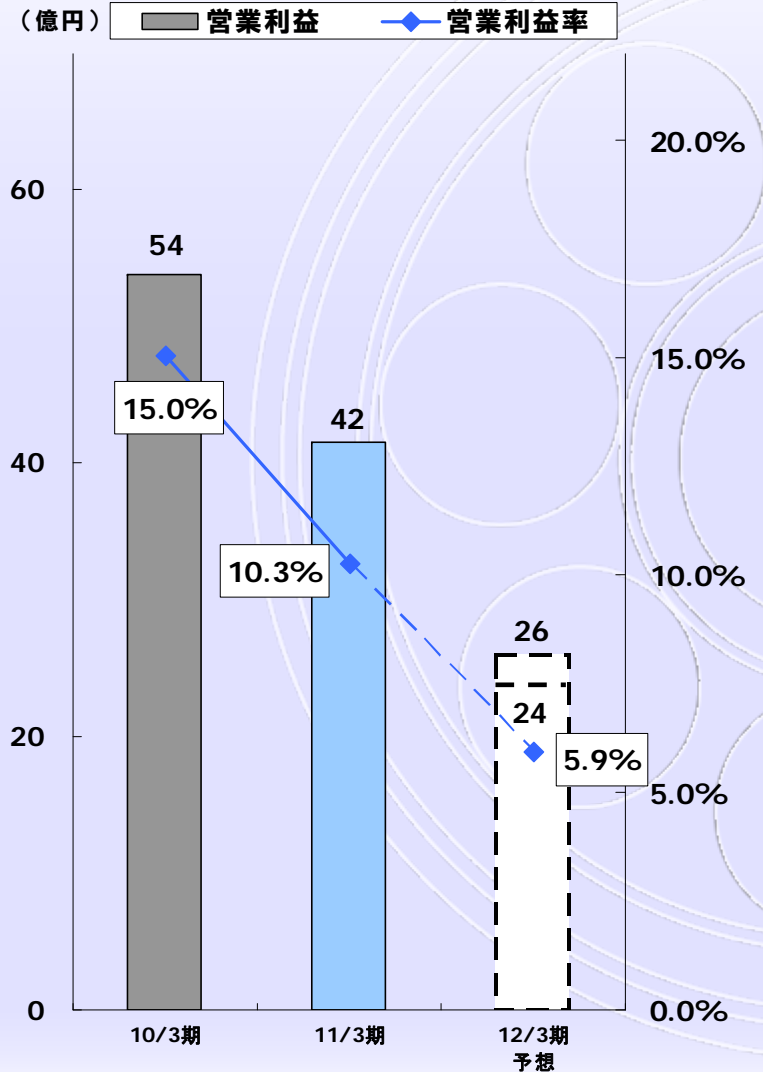
営業利益



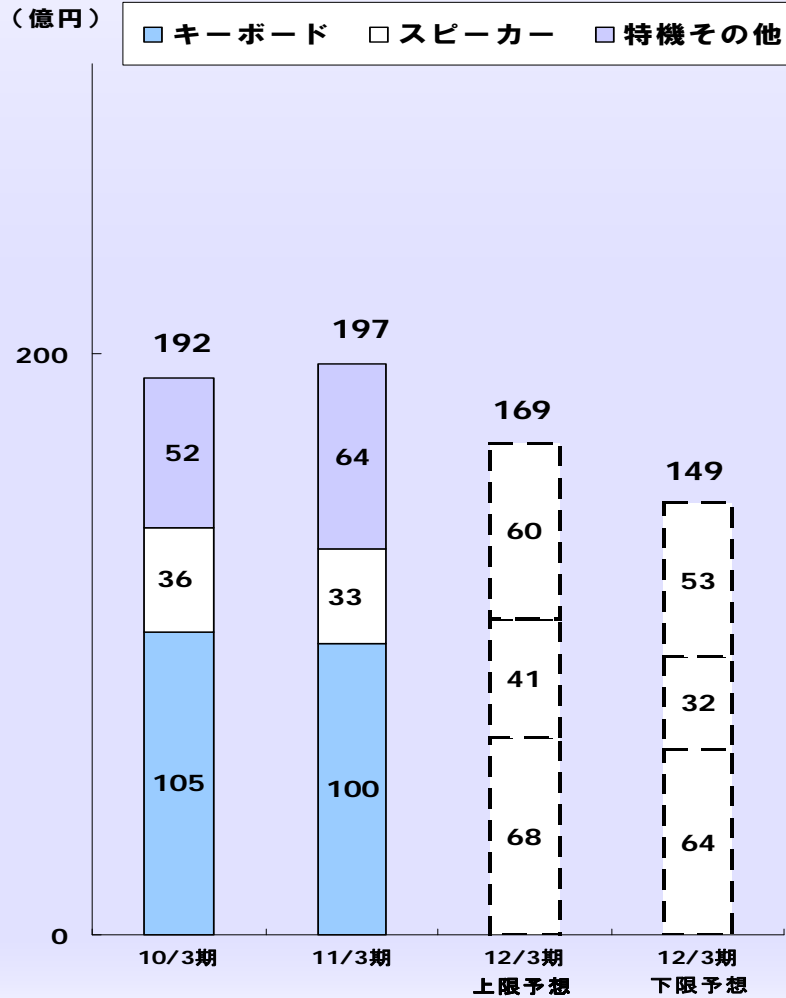
### 売上高



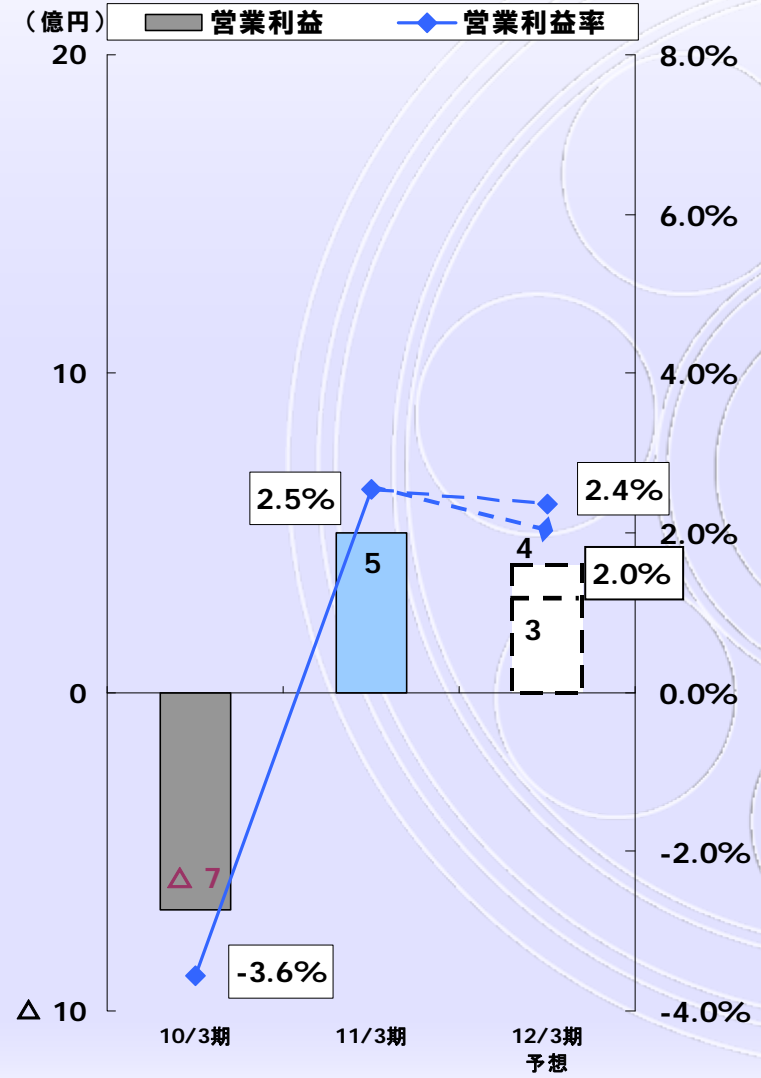
### 営業利益

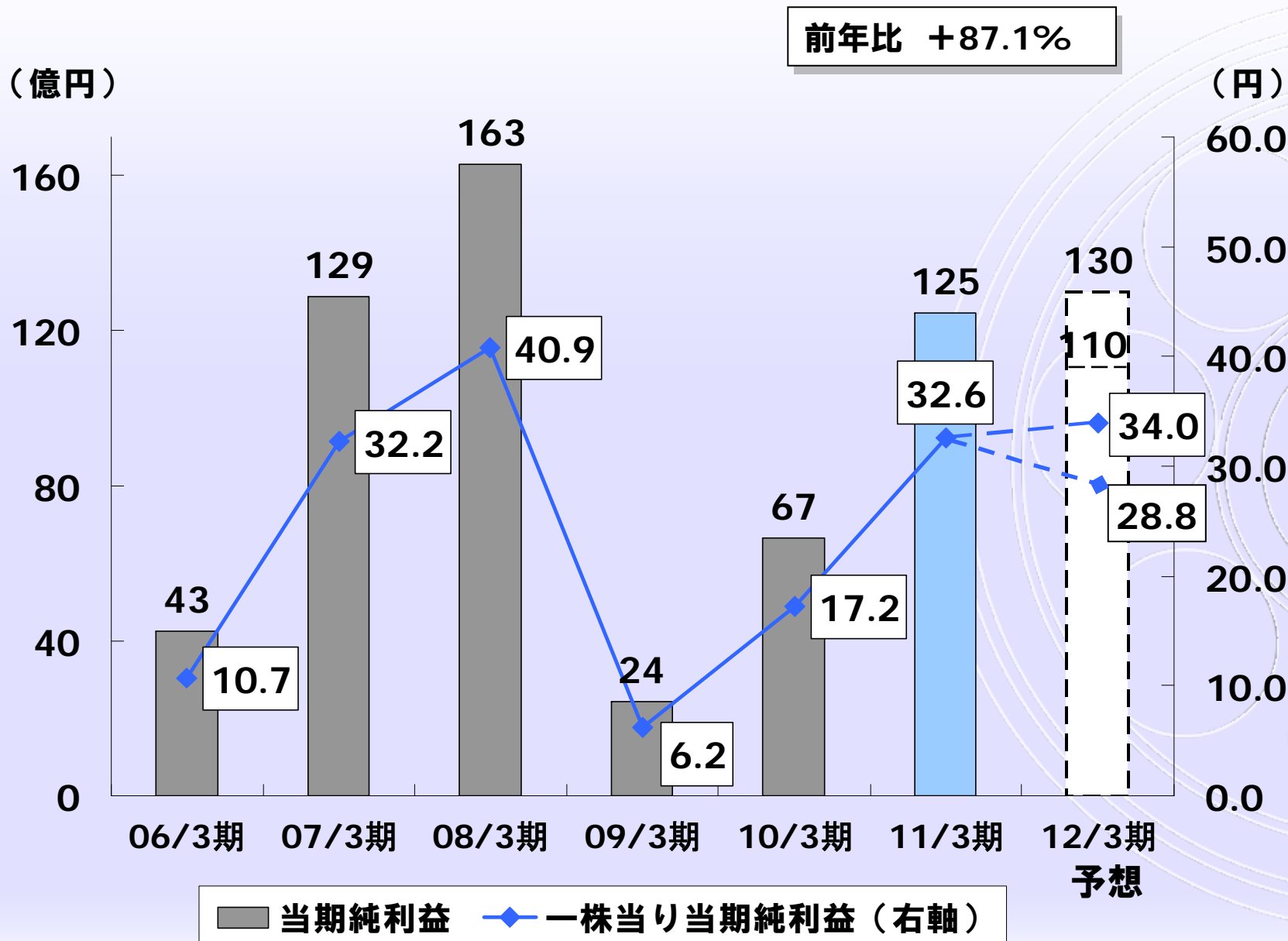


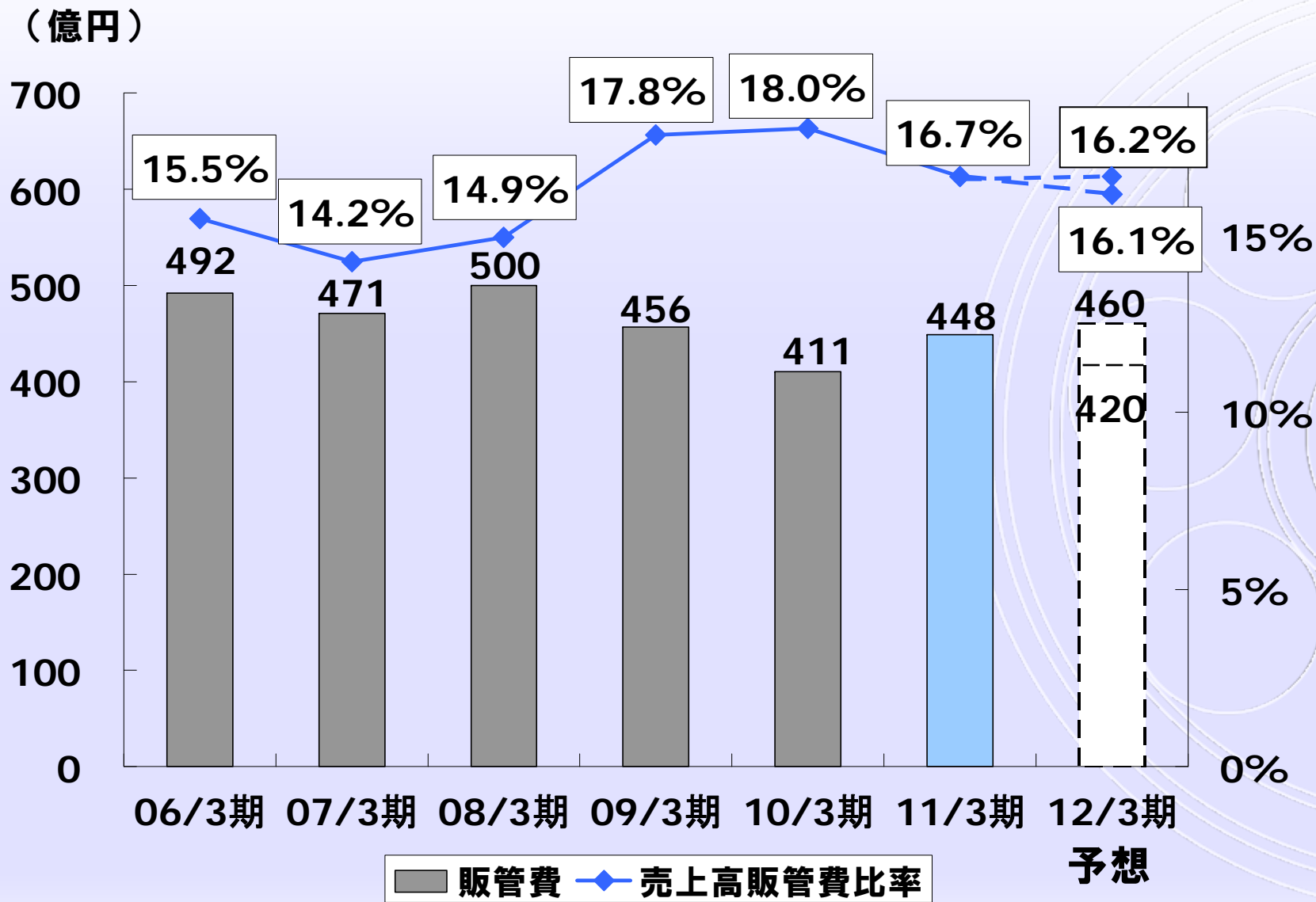
### 売上高

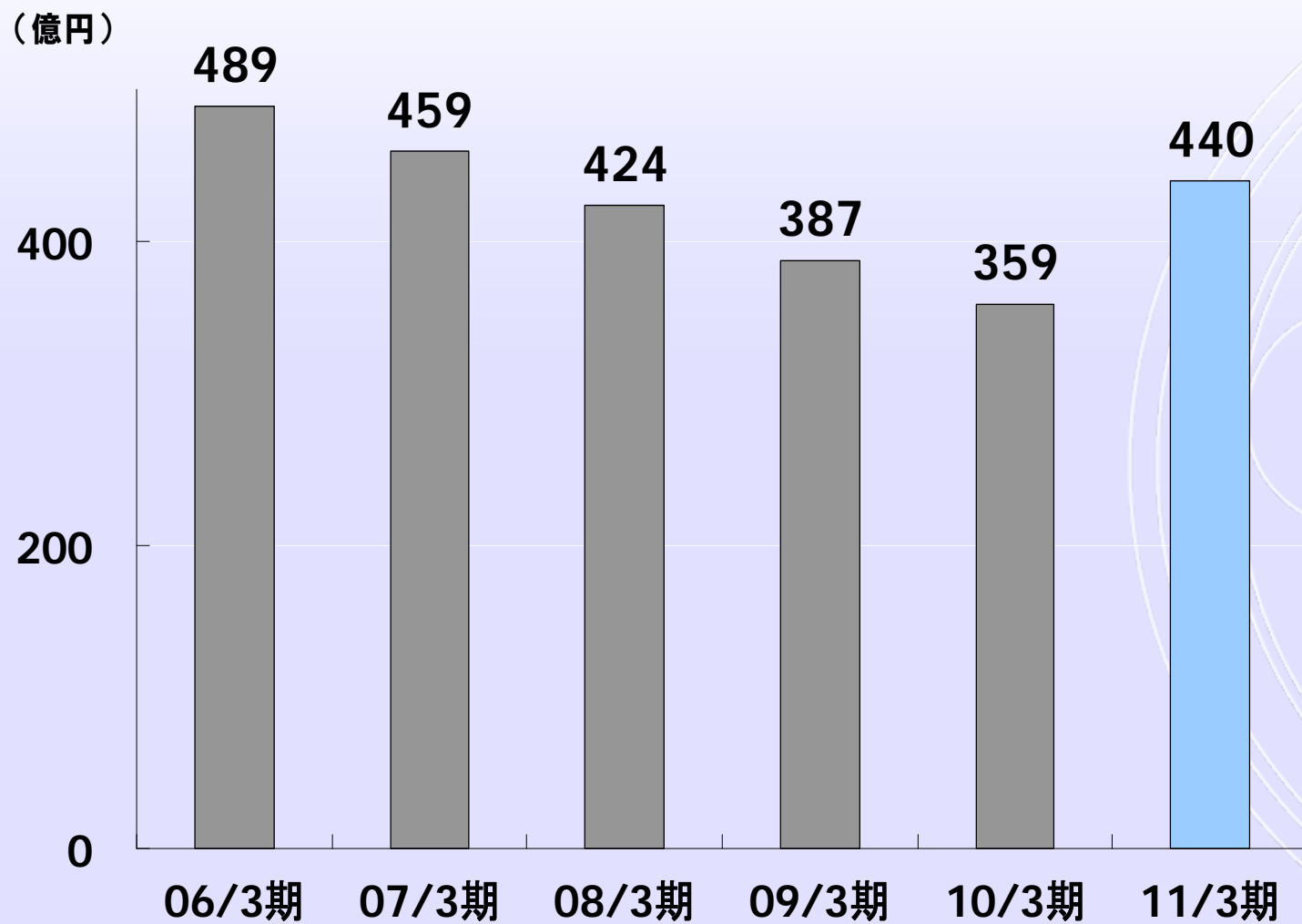


### 営業利益



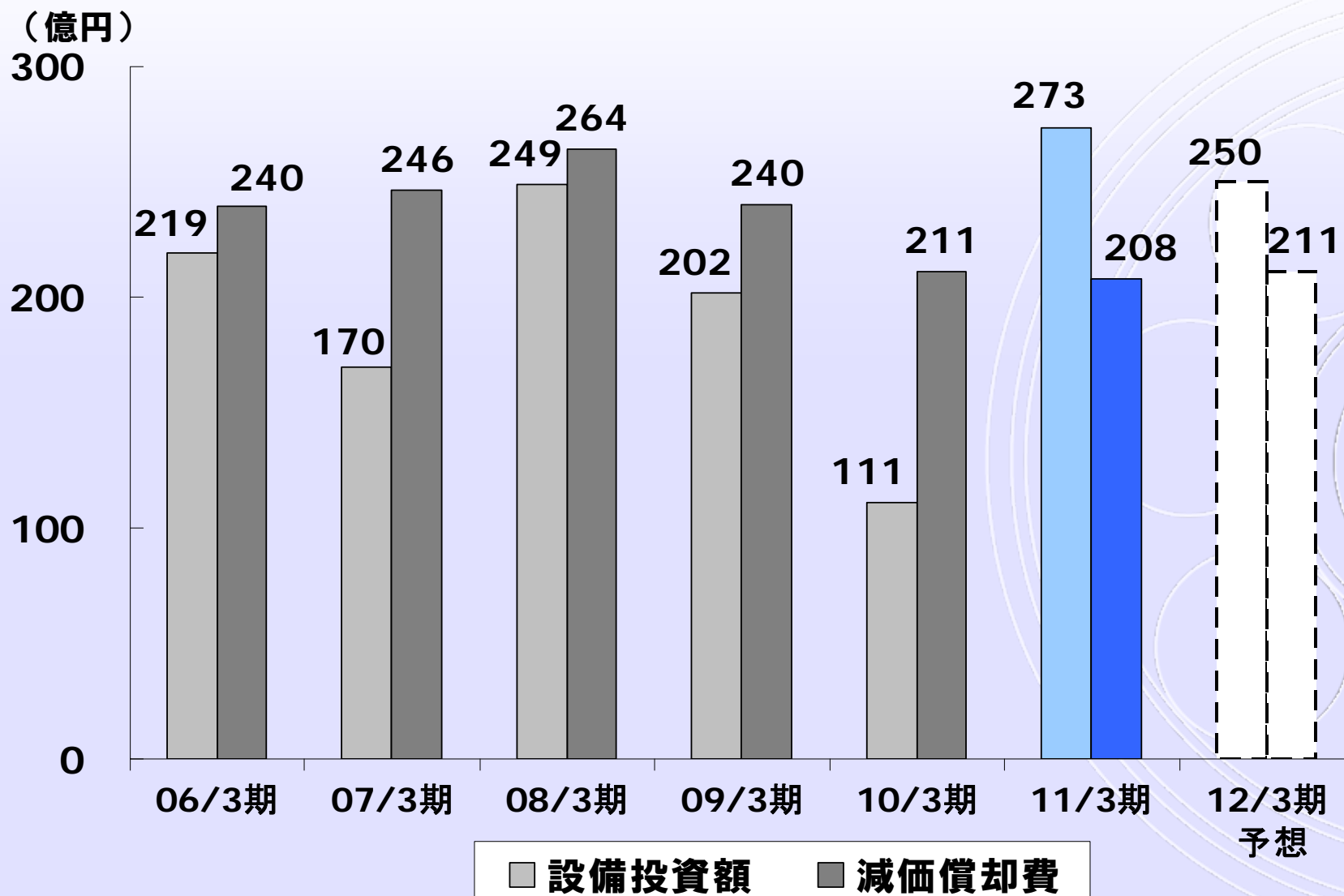






# 設備投資額・減価償却費

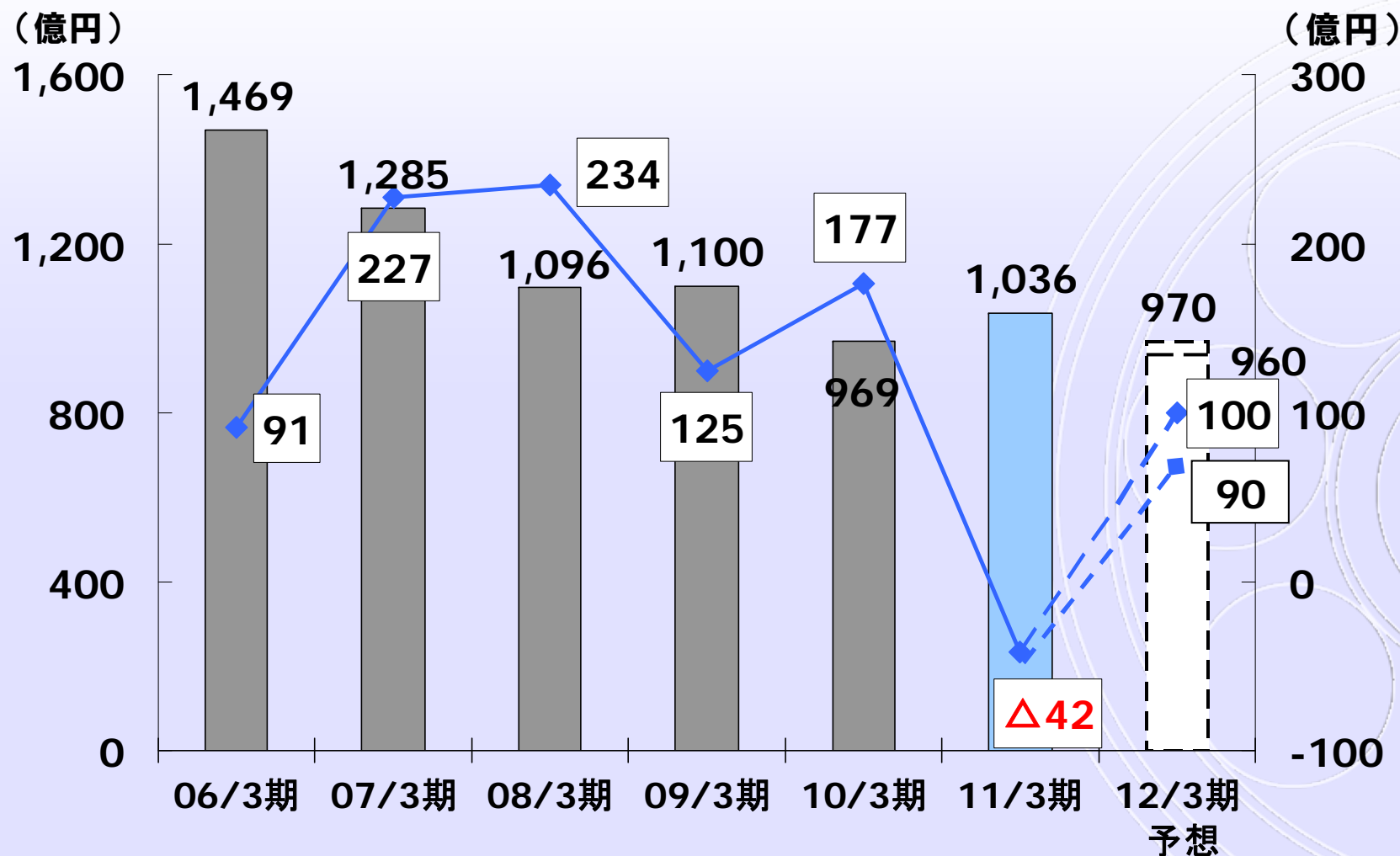
年推移



※09/3期よりリース会計処理変更に伴い、ファイナンス・リース資産を計上しています。

# ネット有利子負債

年推移



■ ネット有利子負債 (左軸) ◆ フリーキャッシュフロー (右軸)

ネット有利子負債 : 有利子負債合計 - 現預金  
 フリーキャッシュフロー : 営業活動CF + 投資活動CF

# 業績予想

下半期に景気が回復するケースをベースとして、  
東日本大震災などの不透明要因を考慮し上限下限を想定

(百万円)	2011年3月期 通期	2012年3月期予想					
		上半期		下半期		通期	
		上限	下限	上限	下限	上限	下限
売上高	269,139	135,000	123,000	150,000	137,000	285,000	260,000
営業利益	22,163	9,700	8,100	14,800	12,900	24,500	21,000
経常利益	20,364	8,700	7,100	13,800	11,900	22,500	19,000
純利益	12,465	4,400	3,300	8,600	7,700	13,000	11,000
一株当たり 純利益 (円)	32.61	11.50	8.62	22.47	20.13	33.97	28.75

為替レート	11/3期	12/3期想定
US\$	86.04円	84.00円
ユーロ	113.22円	111.00円
タイバーツ	2.75円	2.80円
人民元	12.78円	12.60円

# 経営方針と事業戦略について

2011年 5月 10日

代表取締役 社長執行役員

貝沼 由久

# 2011年3月期下半期 業績計画未達の主な原因

# 2011年3月期下半期業績計画未達の主な原因

HDD市場は予想に反し、踊り場が長期化  
(12月より増産と判断)

東日本大震災による販売計画未達

赤字モーター事業の収益改善遅れ



計画比売上49億円、営業利益28億円の未達

# 2011年3月期の成果

キーボード事業完全黒字化

DCブラシレスモーター完全黒字スタート

カンボジア工場展開の加速

ボールベアリング・LEDバックライト増産体制確立

# 東日本大震災の影響と 今期の世界経済

# 東日本大震災による影響

## 生産設備

- ミネベアは90%以上を海外で生産、国内工場にも全く被害なし
- 計画停電で一時、下記工場の稼働率が低下したが、現在は正常化  
[東京都] 大森工場、第一精密産業(株)  
[神奈川県] 藤沢工場 [群馬県] 松井田工場

## 原材料・資材

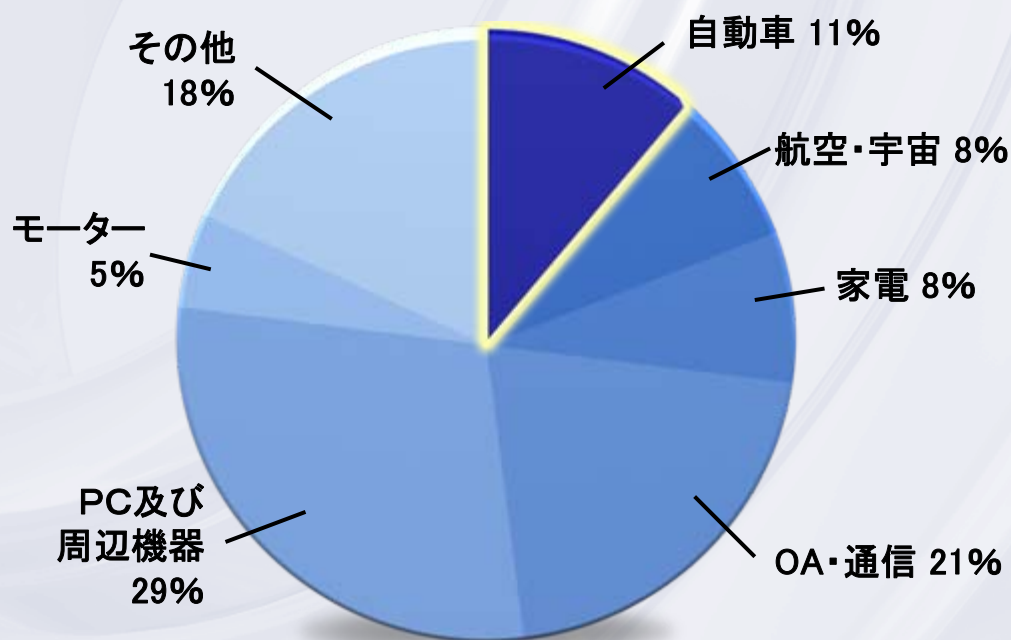
- ベアリング鋼等資材・原材料の調達に基本的には問題なし
- 不要不急の製品在庫圧縮

# 震災後の主要市場向け販売見通し

## 自動車市場向け販売見通し

日系自動車メーカー向け販売見通しは、4-6月に震災前想定比-40%程度、7-9月に-20%程度を見込む。下半期のリバウンドで、通期では-10%程度の影響で、前期比では-4%程度を見込む。

## 用途別売上高比率 (2011年 3月期)



## 自動車向け製品

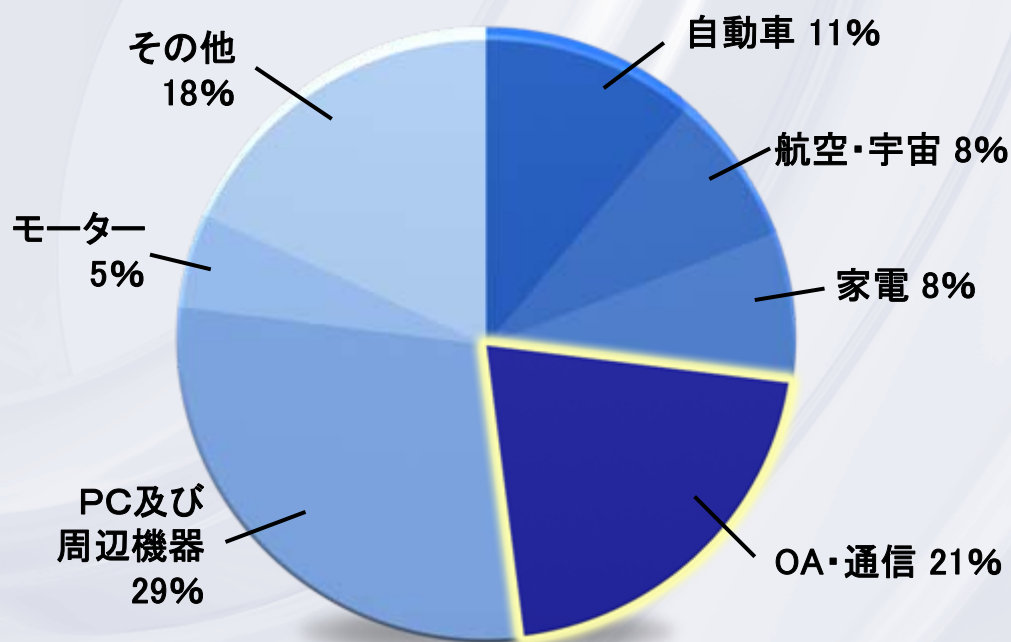
- ・ ボールベアリング
- ・ 計測機器
- ・ レゾルバ
- ・ ステッピングモーター
- ・ DCブラシ付モーター
- ・ BLDCモーター
- ・ LEDバックライト
- ・ 自動車用ファスナー

# 震災後の主要市場向け販売見通し

## OA機器市場向け販売見通し

日系大手OA機器メーカー向け販売は、4-6月に震災前想定比-20~-25%程度を見込む。通期では震災影響は相殺され、前期比では+15%程度を見込む。

用途別売上高比率 (2011年 3月期)



## OA機器向け製品

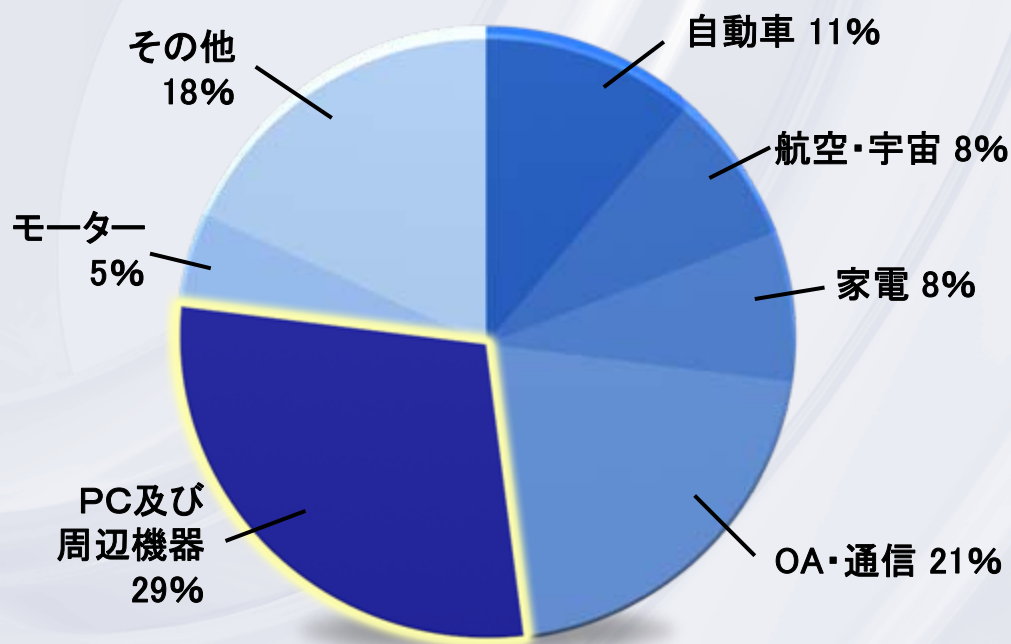
- ・ポリゴンミラースキャナモーター
- ・パワーブラシレスモーター
- ・ステッピングモーター
- ・ファンモーター
- ・ボールベアリング

# 震災後の主要市場向け販売見通し

## HDD市場向け販売見通し

HDDメーカー向け販売は、4-6月は震災前想定比-4%程度を見込む。通期では-3%程度の影響で、前期比では+2%程度を見込む。

### 用途別売上高比率 (2011年 3月期)



### HDD向け製品

- ・ピボットアッセンブリー
- ・スピンドルモーター

# 中期事業計画と 経営戦略の見直し

# 2012年3月期業績目標は達成可能と判断

ボールベアリング販売拡大と新工場の稼働

ロッドエンドは新工場も含めてフル稼働に

HDD市場は順調に拡大

7mmハイトHDDに

当社のスリーブレスピボットアッセンブリーを搭載

LEDバックライト新工場稼働で業績は更に拡大

回転機器は体質改善により利益が大きく改善

M&Aによる追加ビジネスが寄与



来期売上3,200億円、営業利益320億円達成へ！

# 2010年11月からの状況変化を踏まえて

ロッドエンドは新工場も含めてフル稼働に

7mmハイトHDDに  
当社のスリーブレスピボットアッセンブリーを搭載

LEDバックライト新工場稼働で業績は更に拡大

M&Aによる追加ビジネスが寄与

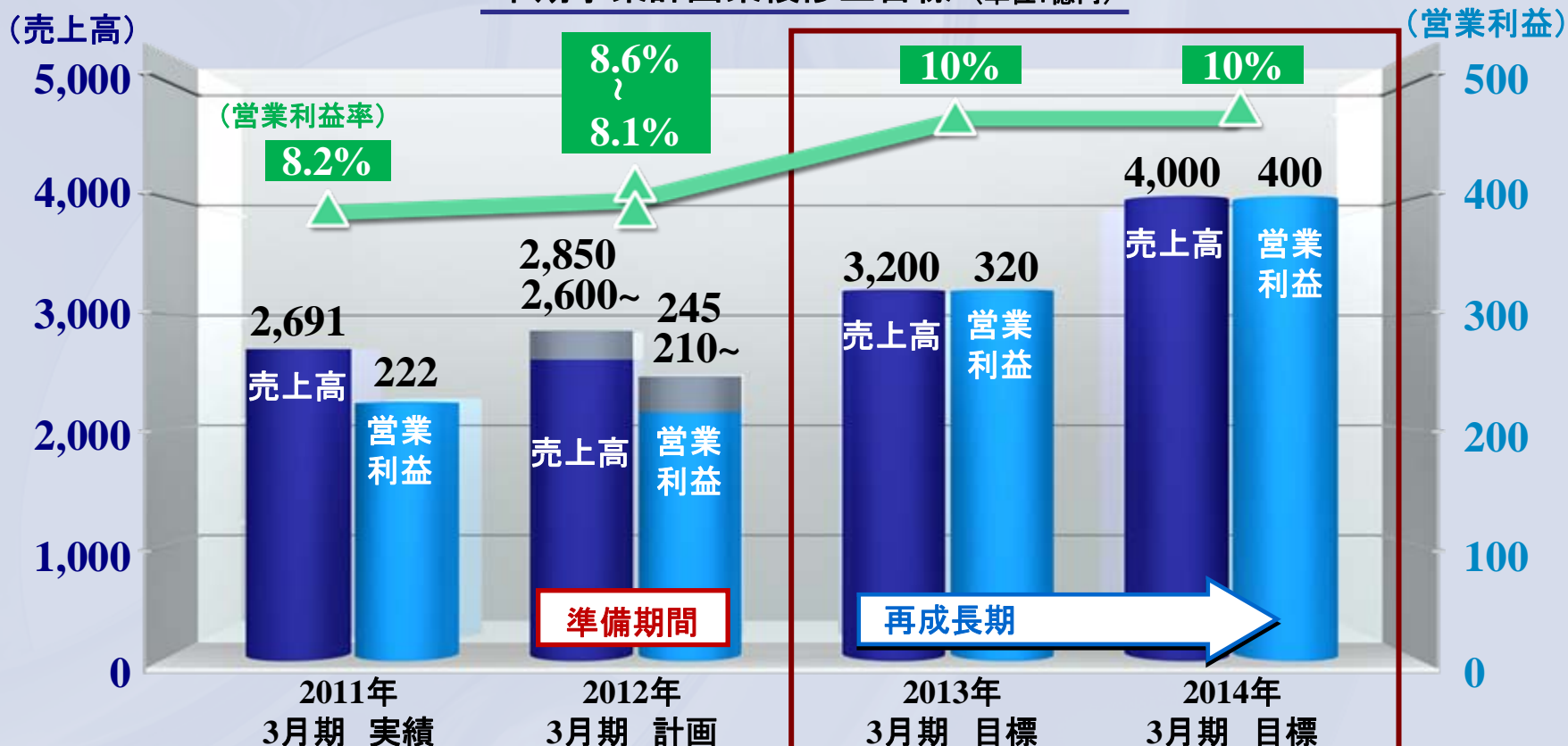


中期事業計画の2012年3月期目標は変更せざるを得ない

# 中期事業計画業績修正目標(今期は踊り場へ)

市場の成長は「停滞」と予想、当初想定目標の達成は1年先送りに

中期事業計画業績修正目標 (単位:億円)



為替前提

90円/US\$	132円/ユーロ
2.65円/パーツ	13円/人民元

# 今期の収益増減要因

移設費用約10億円発生なし

回転機器生産性改善

特に振動・DCブラシ付モーターの収益大幅改善

ボールベアリング増産

東日本大震災によるサプライチェーンの混乱

資材高騰による原価率悪化

欧米通貨に対しアジア通貨は高値で安定

# 経営戦略の見直し【変更】

設備投資の抑制と減価償却費負担軽減

ボールベアリング事業戦略の見直し

リスク軽減のための複数地域生産体制の促進

スピンドルモーター価格下落への対応

# 経営戦略の見直し【継続】

ボールベアリングは生産調整の必要がない

カンボジア工場の積極拡大

LEDバックライト事業の拡大

航空機向け事業の拡大(市場拡大に対応)

複合部品の拡販(定款変更で医療機器製造へ)

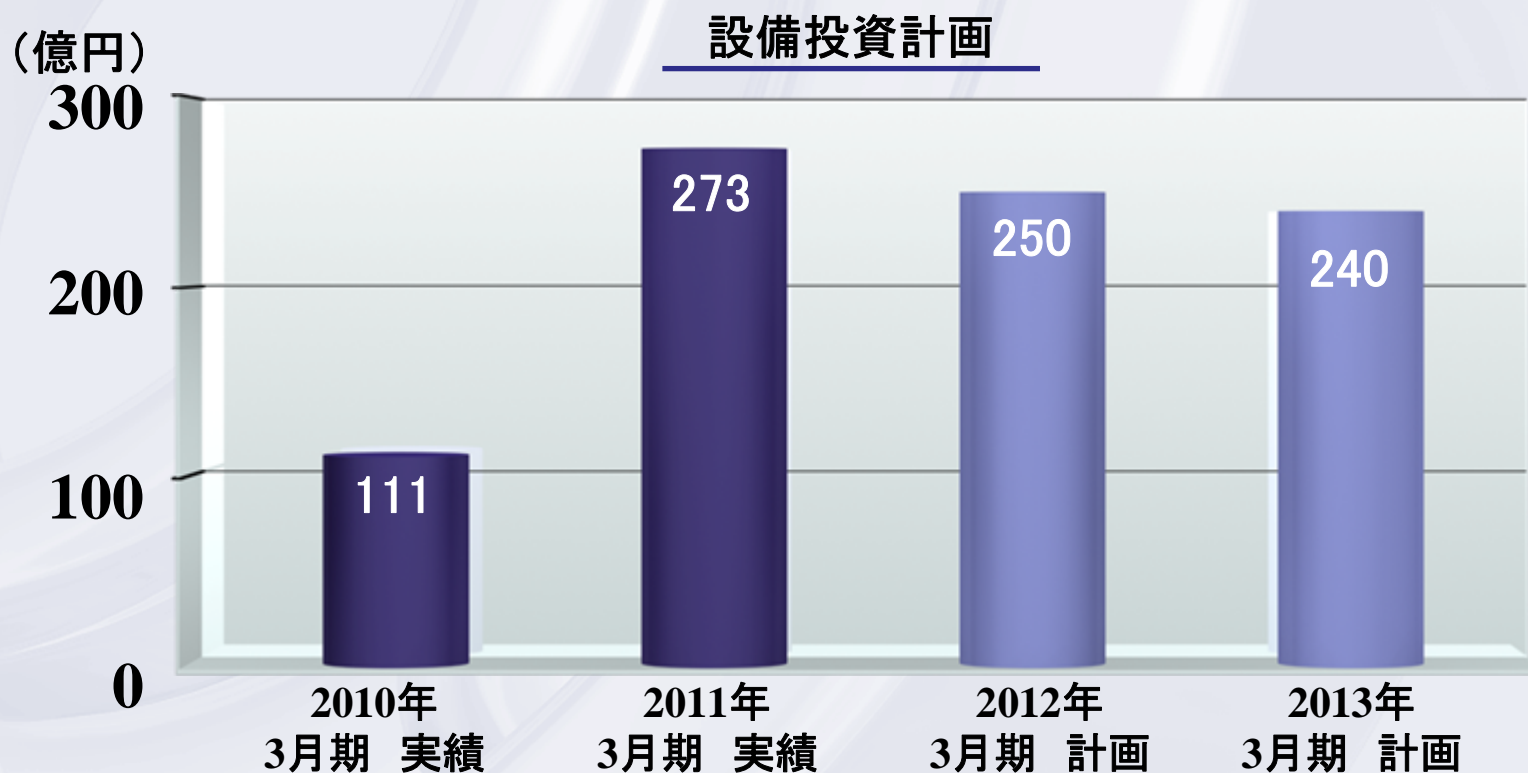
継続すべき戦略を実施していく年

# 設備投資の抑制と減価償却費負担軽減

ピボットアッセンブリー新工場建設中止

中国での低価格量産品ボールベアリング工場建設中止

タイのボールベアリング新工場の位置付け見直し



# ボールベアリング事業戦略の見直しー1

## タイのボールベアリング新工場の位置付け見直し

中国での低価格量産品  
ボールベアリング工場建設中止

ピボットアッセンブリー  
新工場建設中止

タイでのボールベアリング  
新工場の位置付け見直し

低価格量産品市場への参入  
ACFTAにより2012年1月より中国向け  
タイ製ボールベアリングは関税ゼロに!!

# ボールベアリング事業戦略の見直しー2

## タイのボールベアリング新工場の位置付け見直し

### ピボット専用工場から多目的ボールベアリング工場へ

- ボールベアリング新工場（タイ バンパイン工場）
- ボール工場増設（タイ ロップリ工場）
- 生産製品：ピボット向け、新興市場向け低価格量産品及び中径サイズ
- 稼動開始予定：2011年秋



建設中のボールベアリング新工場(タイ バンパイン工場)

# ボールベアリング事業戦略の見直しー3

## 新興国向け販売体制の強化

### ブラジル



4月に現地販売会社を設立

### 中国



営業拠点の増設と人員増強

新たに成都、武漢、西安に設置し、既存の香港、深圳、上海、大連、北京、蕪湖に加えて9拠点、約170名体制に

### インド



人員増強

バンガロール、チェンナイ、デリー、プネーの4拠点において、営業スタッフを増強

# リスク軽減のための複数地域生産体制の促進

ファンモーターなどの情報モーターは単独工場生産



生産地域の拡大によるリスク分散が必要  
(震災からの教訓)

カンボジア工場を利用してモーター生産地域の  
デュアルソース化を積極的に進める

# スピンドルモーター単価下落への対応

## スピンドルモーター単価下落

歩留まりは改善しているものの、  
想定を超える単価下落が黒字化の障害となっていた

生産ライン再編完了による生産効率改善

生産数量を引き上げる諸策実施



単価下落

歩留まり改善

# ボールベアリングは生産調整の必要がない

ボールベアリングの世界需要は震災後も堅調

震災後、客先は在庫を積み増し  
生産調整は一部の市場

徐々に生産は回復へ

日本国内需要

復興需要に必要な  
在庫を確保

- ・電動工具
- ・各種家電【エアコン・掃除機など】
- ・自動車関連
- ・ATM
- ・自動販売機

スムーズな製品供給で復興を支援

# カンボジア工場の積極拡大－1

生産開始より5年間、カンボジア国内での50W以下の小型モーターの生産に関する排他的独占権をパイオニアインセンティブとして取得



カンボジアへの先行進出⇒積極的拡大へ

2011年 4月仮工場生産開始



# カンボジア工場の積極拡大ー2

## カンボジア工場をより戦略的な位置付けに

### 生産品目の拡大

- ・マイクロアクチュエータ
- ・DCブラシ付モーター
- ・振動モーター
- ・その他情報モーター

2011年12月 自社工場完成予定



自社工場完成予想図

# LEDバックライト事業の拡大ー1

スマートフォン市場の急成長



LEDバックライト生産能力増強前倒し

LEDバックライト新工場 2011年4月生産開始

Minebea Electronic Devices (Suzhou) Ltd. (中国 蘇州市)



小型LEDバックライトシェア世界No.1メーカーへ！  
2011年秋に月産3千万個体制に

# LEDバックライト事業の拡大ー2

中小型液晶パネル市場規模 (米ディスプレイサーチ調べ)



スマートフォン向け、タブレットPC向けの需要取込みを強化

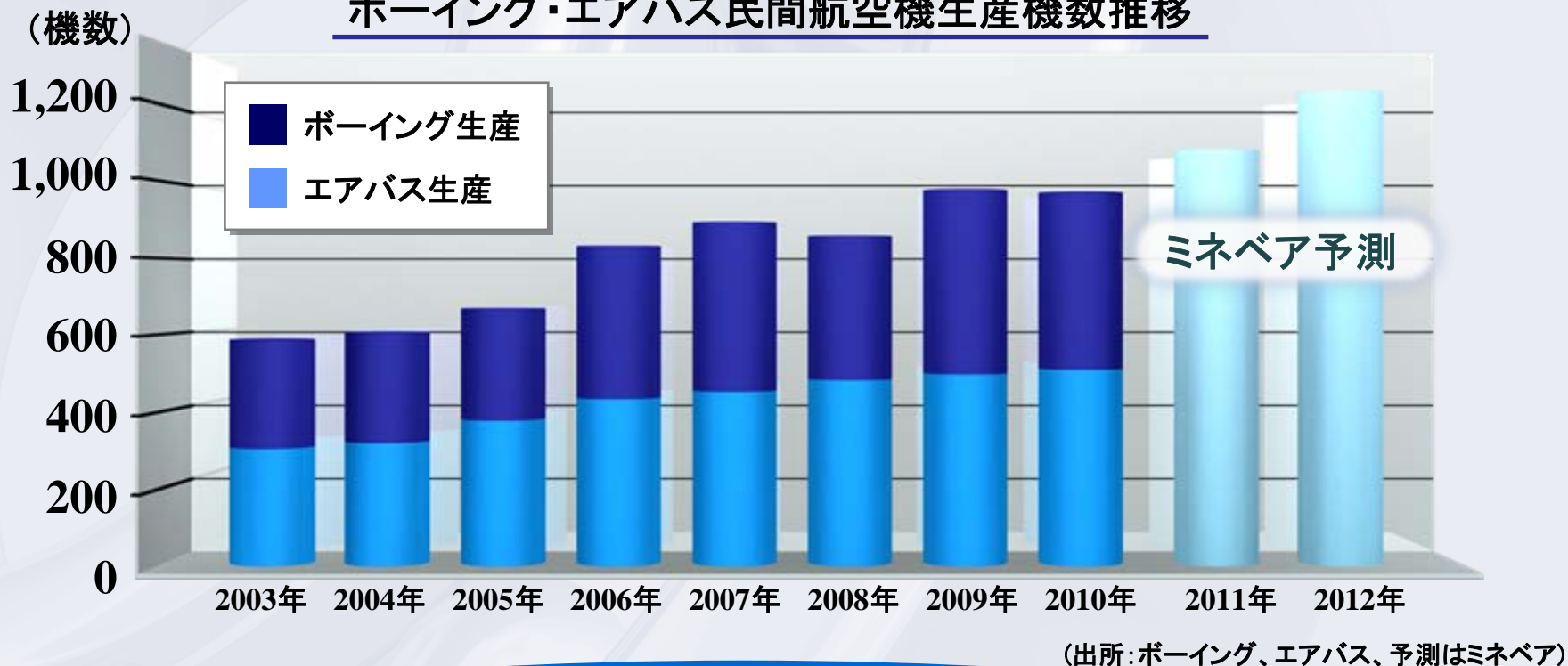
LED照明市場は国内外共に急激に拡大  
LEDダウンライトは2013年に1兆円市場に

中小型液晶用LEDバックライトの世界シェアNo.1を固める

# 航空機向け事業の拡大(市場拡大に対応)

航空機受注が増加し、中期的に市場は拡大中  
 新型機生産も今後拡大へ

ボーイング・エアバス民間航空機生産機数推移

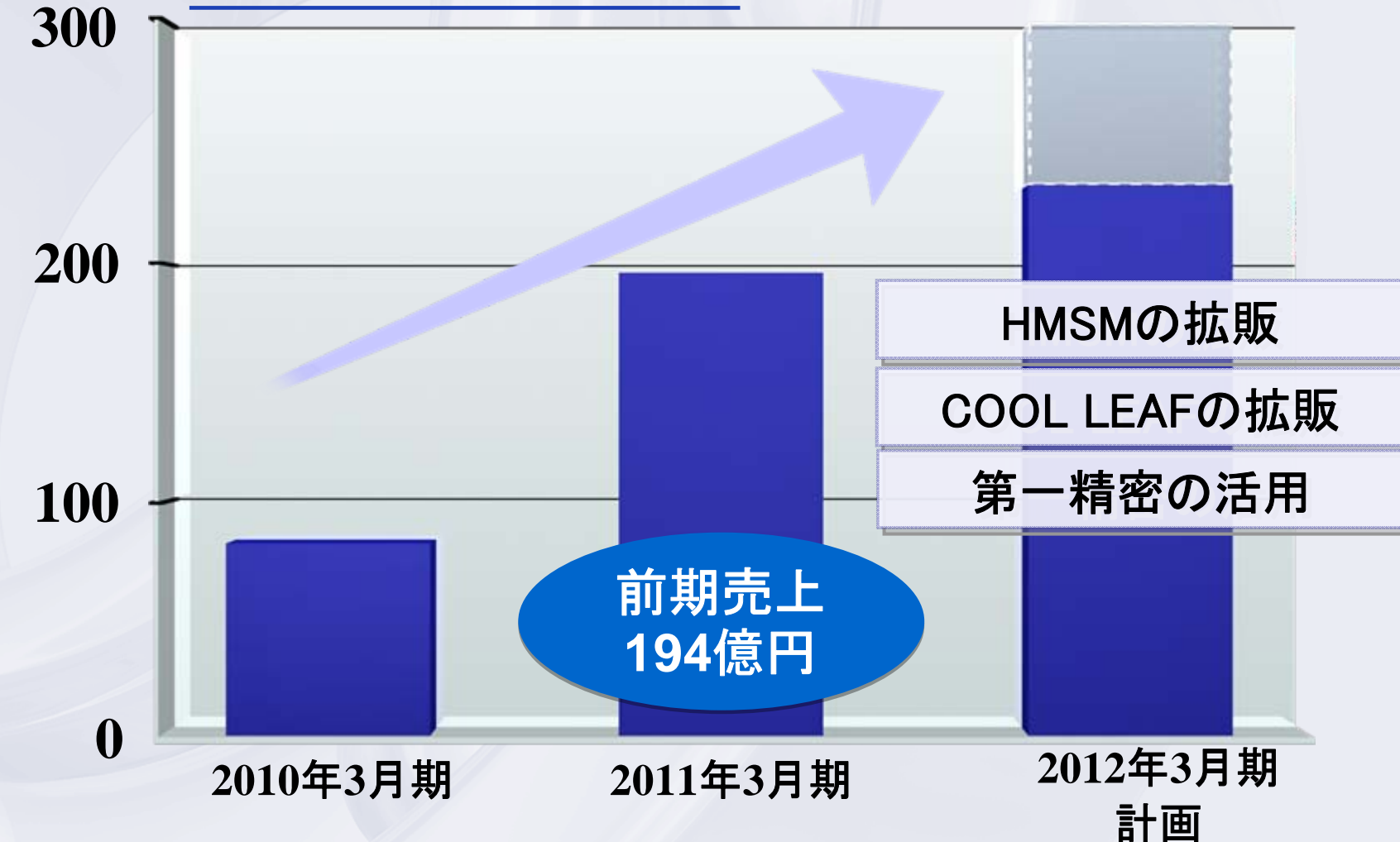


- ・製品範囲の拡大に取り組む
- ・コスト削減のため、タイ工場への生産移管を進める

# 複合製品の拡販

## EMS売上拡大を加速

(億円) 複合部品 売上拡大目標



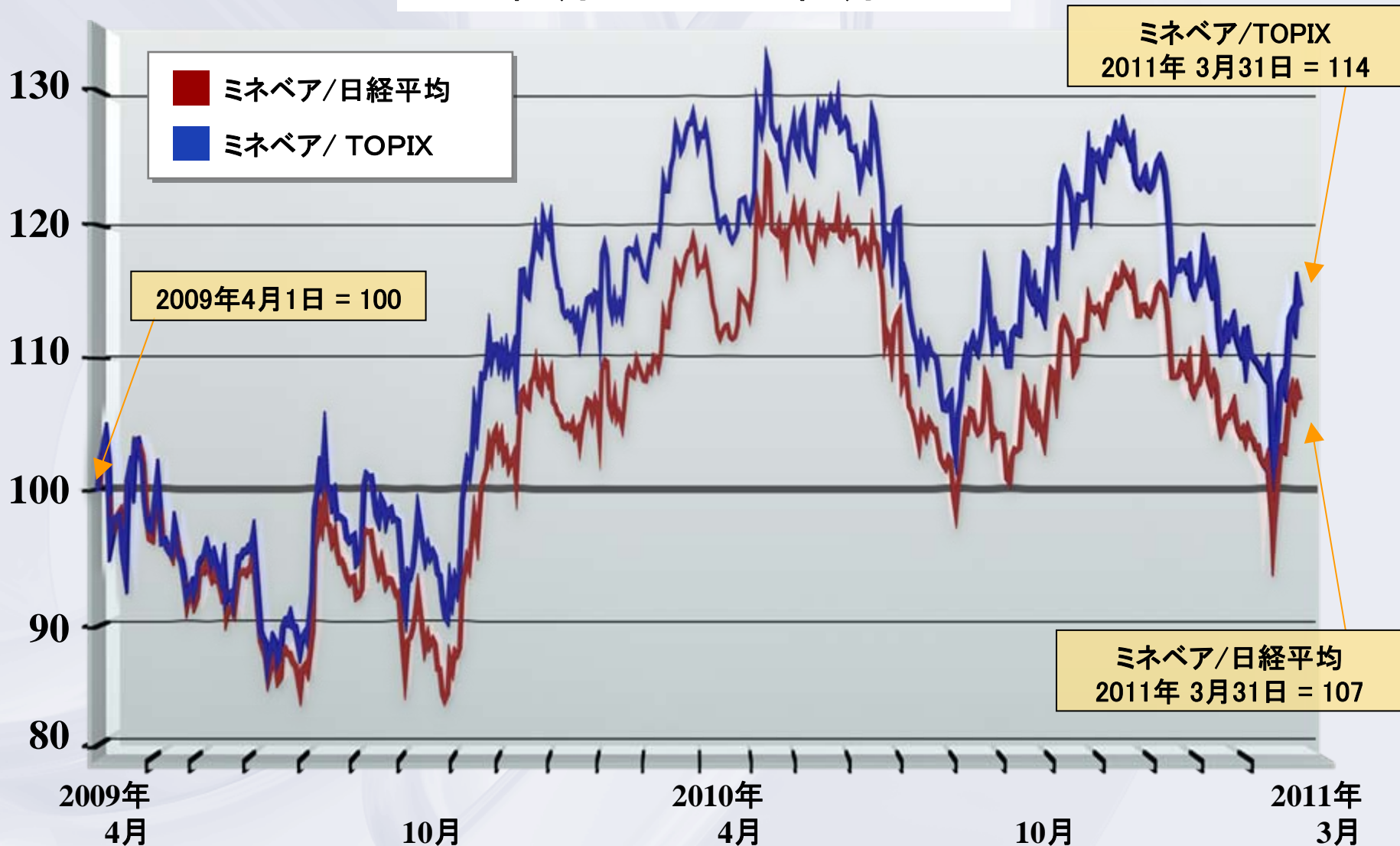
# 相対株価パフォーマンス

2010年4月1日～2011年3月31日



# 相対株価パフォーマンス

2009年4月1日～2011年3月31日



# 財務戦略

# 配当方針

## 配当

11/3期 期末配当 **4**円/株 計年 **7**円/株

12/3期 予想配当 中間配当 **3**円/株  
期末配当 **4**円/株

## 配当方針

「当社は、経営環境を総合的に勘案し、継続的に安定した利益配分を維持しながら、株主資本の効率向上と株主へのより良い利益配分を第一義とし、業績をより反映した水準での利益還元をはかることを基本方針といたします。」

# ネット有利子負債、自社株買い、M&A

## フリーキャッシュフロー創出重視と財務の健全性維持

- ・ 今後とも、財務体質の健全性とキャッシュフロー創出を重視する
- ・ ネット有利子負債は、1,000億円を中心としたゾーンを引き続き目標とする

## 自己株式戦略の継続

- ・ 経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行する

## M&A戦略

- ・ シナジー効果と更なる成長を狙って、より積極的なM&A戦略を展開する
- ・ ミネベアの現状を分析し、強いところをより強く、弱いところは補強する

東日本大震災により被害に遭われた皆様、ご家族の方々に心よりお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧復興をミネベアグループ一同でお祈り申し上げます。

# ミネベア株式会社

## 決算説明会

<http://www.minebea.co.jp/>

上記説明会で述べられた内容のうち歴史的事実でないものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しであり、また、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断にもとづいております。

実際の業績は、さまざまな要素により、これら見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。

実際の業績に影響を与える重要な要素としては、(1)当社を取り巻く経済情勢、需要動向等の変化、(2)為替レート、金利等の変動、(3)エレクトロニクスビジネス分野で顕著な急速な技術革新と継続的な新製品の導入の中で、タイムリーに設計・開発、製造・販売を続けていく能力、などです。但し、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

本資料に掲載のあらゆる情報はミネベア株式会社に帰属しております。手段・方法を問わず、いかなる目的においても当社の事前の書面による承認なしに複製・変更・転載・転送等を行わないようお願いいたします。